

令和4年第4回理事会議事録

令和4年9月15日

公益社団法人 岡山県獣医師会

(公社)岡山県獣医師会令和4年度第4回理事会議事録

1. 日時及び場所

令和4年9月15日(木) 13:30～

岡山コンベンションセンター405会議室 (岡山市北区駅元町14番1号)

2. 出席者

会 長	春名章宏	常務理事	加藤信介	副会長	柴田範彦(欠席)	
理 事	中村金一	上原淳宏	瀧本良幸	三宅龍二	西 克彦	片山健一
	大内紀章	植月義友	日下知加久	甲斐みちの(欠席)		
監 事	西村一道	木尾勝昭	松川拓哉			
※オブザーバー 岡田ひろみ						
事務局 澤田真由美						

3. 開 会

加藤常務理事(以下、事務局)が、第4回理事会の開会を告げ、春名会長理事(以下、会長)が、冒頭、新型コロナウイルス感染症第7波がおさまらない中での開催に対し、ご多忙な中であつての出席の労をねぎらうとともに、順調に推進してきた本年度事業の報告、決議事項に対する協議など十分審議いただくようお願いするとした。

4. 議 事

事務局が、出席理事の報告(理事13人中11人、監事3人中3人出席)を行った後、議長は定款第34条により会長がこれにあたる(以下、議長)、定款36条及び理事会運営規則第12条により出席した会長及び監事が議事録に署名するとされていると説明し議事に入る。

【報告事項】

議長の指示により、事務局が報告事項について次のとおり説明した。

(1) 会長理事、常務理事の業務執行状況報告及び前回理事会議事録の確認について

会長及び常務が、それぞれ前回理事会以降本日までの業務執行状況について説明し、定款に定める目的のため、本年度事業の円滑な推進に努めたとし、この間、職員の賞罰及び法令順守に違反する行為など理事会報告の必要な事項は無かったと説明した。

また、前回理事会議事録の確認については、出席者からの修正すべき点を確認し、特に間違い無い旨確認し、会員専用ホームページに掲載するとした。

(2) 令和4年度事業実施状況について

まず総括事項を読み上げ説明した後、人事の公益社団法人日本獣医師会等関係については昨年度と同様とし、各種表彰の受賞者は記載のとおりで、本年度は岡山県動物愛護センター所長表彰を残すのみとなっているとした。

総会ははじめ、行事についても記載のとおり開催されているとし、特に第3回理事会については、郵便の配送が遅延したことにより、中国地区獣医師会長表彰候補者の支部長からの推薦状の配達が遅れ、理事会前日となり、当会からの推薦を決議した理事会資料に掲載していなかったため、追加の推薦決議を行った。今後は余裕をもった期限設定に努めると説明した。

また、(公社)日本獣医師会関係行事の第1回全国獣医師会長会議及びマイクロチップ動物病院向け説明会が、本年6月1日に完全施行された改正「動物の愛護及び管理に関する法」(以下、動物愛護管理法)に定める犬、猫の販売個体のマイクロチップ装着義務化に伴う説明会として開催された。

事業の実施状況は、「１．人と動物の共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業」の動物愛護管理法に関連した「１）動物の適正な飼育管理及び保護活動事業」については、同法に定める動物愛護週間に関する行事が、新型コロナウイルス禍により一部の支部で行事の中止や変更実施されることとなったが、動物愛護フェスティバルが４支部で開催されるなど、各事業の実施状況を資料に沿って読み上げ説明した。このほか、「野口英世アフリカ賞」への支援に係る寄付金の協力などについて、事務局が報告した。

「２）公衆衛生の向上に関する業務」の狂犬病予防注射実績については、個別の報告遅れがうかがえるものの、昨年同期に比べ２，１１６頭の減となっている。また、予防注射事故は、１件発生した。

「２．学術の振興を目的とする事業」では、岡山県獣医三学会、令和４年度中国地区学会について、開催状況の報告を行うとともに、令和４年度獣医学術学会年次大会について事務局が理事会資料及び口頭で説明した。岡山県獣医三学会については決算書を示し、団体からの負担金・協賛金に加え、１５団体・企業からの広告協賛やブース展示で収入増を図り、新型コロナ対策で広めの会場を借りる必要があり、会場費増への対応に努めたとした。

（３）第５０回中国地区獣医師大会・令和４年度中国地区学会及び関連会議

資料の事前配布をしており、説明は省略し質問のみ受けることとするとし、令和５年度の獣医学術中国地区学会は、令和５年９月３０日（土）から１０月１日（日）（公社）鳥取県獣医師会が主催して、米子コンベンションセンターで開催される予定である旨説明した。

（４）アジア獣医師会連合大会・令和４年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会登録料助成

本件、本年度第１回理事会の決議事項で、現在までの本県の会員の参加登録状況は１２名となっていると報告し、併せて令和５年度獣医学術学会年次大会は令和５年１２月１日（金）から１２月３日（日）神戸国際会議場で開催予定であると説明した。

議長が、会場に質問・意見など無いかと諮った。

<意見等>

植月理事；３学会の決算書の差異の表記は、決算額より予算額が多いときはマイナス表示、少ないときにはプラスで表示した方が見やすいが、いかがか。

事務局；（一度は、見易く表示をし直すこととしたいとしたが、）本件は、総会資料の正味増減計算書など予算額と決算額を比較しての表示における差異も、同じ表記をしており、このままです承いただくことでお願いします。

瀧本理事；令和４年度事業実施状況で動物愛護募金事業の支出について、２件１０３，５４５円となっているが、岡山VMA T １件となっているのは、岡山VMA Tのテントの支出が入っているのか。

事務局；岡山VMA Tの活動経費財源としては、動物愛護募金を取り崩して、一般正味財産として１件１０万円を振り替え、これから開催される岡山VMA T研修等に支出することとしているとの意味で、テントについては、本会計の災害時の動物救援活動事業費として支出する考えである。

日下理事；来年度の中国地区学会、年次大会の開催予定日時・場所を確認したい。

事務局；再度説明した。

片山理事；狂犬病予防注射事故発生の対応があったとのことであるが、内容を教えられたい。

事務局；岡山地区において死亡事故で、事故防止対策委員会の委員長と事務局で訪問し、飼主の方に説明し、お見舞い申し上げた。

片山理事；いい話になったのか。

事務局；納得いただいたと考えている。

春名会長；（アジア獣医師大会の岡山県獣医師会の割り当て人数を事務局に確認した後）一次登録の期限が延びていることもあり、当会から参加登録料の助成も決定していることから、割当人数を達成するように、ご協力いただきたいとした。

議長が、会場に改めて質問・意見など無いかと諮ったが特に質問等は無く、事務局に決議事項の説明を求めた。

【決議事項】

議長が、常務に決議事項の（１）について説明を求めた。

（１）新規入会者の諾否決定について

事務局から、理事会資料により、正会員の岡山支部４名、東備支部１名について勤務先・氏名を読み上げ説明し、次に、賛助会員１社の読上げを行った。

中村理事から、アメリカン・エクスプレス・インターナショナルの補足説明として、既に賛助会員になっている同業のクレディセゾンとの競合については特に問題ないと説明があった。

議長が、第１号議案について会場に諮り、特に異議なく承認され、第２号議案の説明を事務局に求めた。

（２）令和４年度岡山県動物愛護センター所長表彰候補者の推薦について

いずれも推薦の期限を過ぎることとなるので、候補者の所属支部・氏名を読上げるとともに、事後ではあるが、承認をお願いしたいと事務局から説明があった。

議長が、会場に諮ったところ、特に、異議なく承認された。

【協議事項】

議長が、協議事項の説明を常務に求めた。

（１）退任慰労金積立額の見直しについて

資料により示した、獣医師会で定めた支給基準により支給している。

本基準は、平成２年度第３回理事会で決議されたもので、その後一部改正しつつ現在に至る。

中国地方各県の状況は、広島県及び島根県は常勤理事のみ役員退職慰労引当金の積み立てを行っているが、鳥取県及び山口県は役員退職慰労引当金の積立は常勤理事も含め無し。

常務理事以外の役員に対する積立は、岡山県獣医師会独自の制度となっている。

会長から、補足説明として、これからの（会長等）の人材確保という考えで、協議事項として提案したもので、今後の課題とさせていただきたいとした。

【意見等】

中村理事；他県獣医師会では役員報酬として支給していないか。

瀧本理事；（公社）日本獣医師会が、公務員の人事院勧告のように各県獣医師会に示したものはないか。

会長；（公社）日本獣医師会（の公表）はないが、近畿地区などはまとまった金額を支給している獣医師会があると聞いている。

中村理事；（公社）日本獣医師会に、役員報酬のアンケートの実施について提案する。

日下理事；会長・副会長は、積立額が安い感じを受けている。

議長が、会場に諮ったところ他に意見が無く、その他についての説明を事務局に指示した。

【その他】

議長の指示で、事務局が、次のとおり説明した。

（１）動物愛護週間ポスター

急きょ中止となった行事もあるが、資料２４ページに示したようなポスターをすでに事務局等に掲示していただいている。

（２）今後の行事予定

主たる行事は配布した資料に示す通りで、動物愛護週間行事・講習会・定例会議などが予定されており、日程及び場所を記載してない行事は、その頃の予定と考えて頂きたい。

（３）岡山県獣医師会館関係工事について

事務局から（資料はないが）、下水排水が流れにくくなっているので、工事が必要となった場合は執行部の判断で執行させていただくことで、承認いただきたいとした。

会長が補足説明として、緊急を要することとなるので次回理事会までに必要な事態となつたらさせていただくことで承認されたいとした。

【意見等】

日下理事；本管までの距離は長いのですか。

西村監事；原因は分かっているのか、またパイプに木の根など詰まってないか。

事務局；特に木の根が詰まることは、近隣に木が無いので考えられない。経緯は、２月頃に詰まって、マンホールの蓋が飛んで周辺にペーパーが散乱して、分かった。業者により圧送してもらった。その後、５月と８月にも圧送をかけてもらった。

西村監事；早く実施してもらった方がよいと考える。

（以上の意見を踏まえ）

議長が、会場に諮ったところ、他に意見等がなく承認されたとした。

（４）会員名簿への賛助会員の広告掲載

事務局から（資料はないが）、希望する賛助会員には名簿の最後にまとめて無償で半ページのモノクロ広告を掲載するようにしたいとした。

新型コロナウイルス禍以降、オンライン開催が増えてきており、オンライン併用で講習会を開催する場合、オンライン参加を希望する参加者が多く、広い会場を確保しても対面で受講する参加者が少ない状況になっている。

そのため賛助会員の企業等への特典としてブース展示を無料としても、ブース展示の意義が低くなってきていることによる。

掲載の順番は、協賛金額、賛助会員になった順番ぐらいで掲載したい。

【意見等】

三宅理事；講習会のハイブリッド開催においても、休憩時間に広告映像を流すなど小動物関係のセミナーでは行っているのので、（広告協賛を）取り入れてはどうか。また、第１回小動

物講習会も、小動物関係の賛助会員にブース展示や広告映像の案内を早くしていただきたい。次に、賛助会員の岡山県獣医畜産株式会社に対して、悪いイメージを持っている小動物関係の会員が多く、排除できないか。

木尾監事；岡山県獣医畜産株式会社の設立は、昔のことで事情は分からないが、岡山県獣医師会の業務の一部を実施する団体として設立されており、今は特につながりは無くなっているかも知れないが、動物愛護センターの一部施設の管理等公衆衛生関係の業務を行っている。

植月理事；今は、獣医畜産株式会社と動物用医薬品を取扱う株式会社ジュウチクに完全に分社化している。

中村理事；小動物関係で、悪いイメージを持つ会員が多いのは事実であるが、排除はむづかしいと考えている。

(以上の議論を踏まえ)

議長が、会場に諮り、他に意見等がなく執行部の提案が承認されたとした。

(5) その他

中村理事から、岡山県青年会議所の動物愛護フェスティバル開催に対し協力依頼があったが、新型コロナウイルス感染禍により中止となり、セミナーとなった。そのかわり、岡山市と協定を締結し、殺処分ゼロに協力したいとの提案があったとの情報提供があった。

議長が、会場から他に意見等の無いことを確認し、最後に、常務がご多忙の中出席いただいた労に対するねぎらいと執行部から提案した各事項に対し、慎重に審議賜ったことに感謝申し上げるとの挨拶をもって、14:37分閉会した。

上記議事の経過及び議決事項を記録するため本議事録を作成し、議長及び議事録署名人が署名捺印する。

令和4年9月15日

会長理事 春 名 章 宏



監 事 西 村 一 道



監 事 木 尾 勝 昭



監 事 松 川 拓 哉

